

## 授業について

### ■タイムテーブル

[授業開始 13:30-]

・出席チェック

・名前の前にグループ番号(半角数字)を付けること 例 1阪大太郎

・前回の課題のレポートは授業開始する前までCLEで提出

[講義の開始 13:35-]

・講義を受ける

・TAがレポートのチェック

[講義終了・演習開始 14:20-ぐらい?]

・演習に取り組む

・TAがレポート指導

[演習終了 15:00]

・課題は持ち帰って、来週までにレポート作成

## レポートの提出について

### ■レポート指導とチェックについて

・ある週に出題した問題は、次回の授業の開始時が締め切り

・授業開始時にTAがCLEでレポートの提出を確認

・講義中にTAはレポートのチェック

・レポートで、出来が不十分なものは、

講義終了後(演習開始時)に学生と連絡、指導する

・完成したレポートは教員が最終チェックと点数付け

・レポートの提出は、必ず授業開始時まで

それ以降は遅延として取り扱う

・レポートの点数は合格日が遅れると減点

・レポートはCLEの該当課題へ提出

・レポートは、課題1-1, 1-2, 1-3ごとに提出すること

## 成績について

### ■成績に関する注意事項

・成績:出席点+レポート点+最終課題点数

・レポートの点数は合格日が遅れれば遅れるほど低くなる

・プログラムのコピー(及びコピーした上での一部改変)があれば、その時点で「不可」。基礎工の事務に連絡し、処分を決定する。

・毎年1割程度が落ちる。

・この授業の単位が取れていないと、3年生になれない(知能システム学コース、実験Aの先修条件)

・この授業は、各コース2年次以降の演習や実験に絶対必要なスキルなので、そのスキルが身につけていない人間を上へ上げることは、学科全体として認めていない。

・レポートと最終課題が成績にかなり影響するが、欠席などの理由による救済レポートなどは行わない。

## 公欠について

・伝染病(要診断書)、忌引き、教職課程の「教育実習」、「介護等の体験」のみ、公欠扱い所定書式の「欠席届」を提出すること

## 教科書について



新版 明解C言語 入門編

柴田望洋 (著)

出版社: ソフトバンククリエイティブ

価格: ¥ 2,310 (税込)

必ず購入すること

## 授業のホームページ

・万クラス

<https://wanweiwei07.github.io/teaching/jse/>

三クラス共通のホームページは万クラスのホームページの最初に掲載している

## システムの使い方

・Cygwinの使用

Linuxのような操作・gccが実装される

・ファイルとは何か? ディレクトリとは何か?

・エディタnotepad++の利用

・コンパイルgcc

gcc filename -o exefile

・PDFの作成

notepad++から直接にスクリーンショットするのはお勧め、形式はウェブページに参考